

羽村市議会議員

会派：新緑会



高田かずと

令和4年4月から第六次羽村市長期総合計画(10年間)が始まりました。第1回羽村市議会の臨時会が1月25日に開かれ、第2回は3月1日～25日に定例会として開催され、議案審議、予算の審査、委員会などが行われました。また、総務委員長としては陳情案件4件を審議しました。

本会議審議：(第2回定例会3月1日～3月25日)

*異議ない旨答申

区分	委員会	番号	案 件 名	採択・賛否等	
				高田	全体
市長提出議案	臨時会	1号	令和3年度羽村市一般会計補正予算(第11号)	賛成	可決
		予算	2号	令和4年度羽村市一般会計予算【下記参照】・国民健康保険事業会計予算・後期高齢者医療会計予算・介護保険事業会計予算・西口土地区画整理事業会計予算・水道事業会計予算・下水道事業会計予算	賛成
	～				
	8号				
	議案	9号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例(施行日を1年先送りし、令和5年4月～とする一部修正案)	賛成	可決
		10号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	賛成	可決
		11号	羽村市組織条例の一部を改正する条例	賛成	可決
		12号	羽村市特別支援教育就学支援委員会条例の一部を改正する条例	賛成	可決
		13号	羽村市敬老金の支給に関する条例	賛成	可決
		14号	羽村市国民健康保険条例の一部を改正する条例	賛成	可決
		15号	羽村市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	賛成	可決
	予算	16号	令和3年度羽村市一般会計補正予算(第12号)・国民健康保険事業会計補正予算(第2号)・後期高齢者医療会計補正予算(第2号)・西口土地区画整理事業会計補正予算(第2号)・水道事業会計補正予算(第2号)下水道事業会計補正予算(第1号)	賛成	可決
		～			
		22号			
		23号			
議案	24号	令和4年度における羽村市長等の給料等の特例に関する条例	賛成	可決	
	25号	教育委員会教育長の任命について	同意	同意	
	諮問	1号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	*	*
陳情	総務	1号	羽村市議会会議規則に「議長が紹介議員を任命する」を加える改正をもとめる件	不採択	不採択
		2号	羽村市の条例・規則で議員及び首長が請願法の官公署であることを規定することを求める件	不採択	不採択
		3号	「羽村市憲法条例」の制定を求める件	不採択	不採択
		4号	条例制定義務の課題を明らかにすることを求める件	不採択	不採択
		5号	消費税・適格請求書等保存方式(インボイス制度)の導入中止を働きかける国への意見書提出を求める陳情書	趣旨採択	趣旨採択
委員会提出議案	1号	羽村市議会委員会条例の一部を改正する条例	賛成	可決	
議員提出議案	1号	ロシア政府によるウクライナへの軍事侵攻を断固非難する決議【3ページ参照】	賛成	可決	
	2号	会計年度任用職員制度の改善を求める意見書(総務委員会)	賛成	可決	

—令和4年度予算案を全会派の賛成で可決—

新緑会は私が代表して、賛成討論を行いました。要旨は次の通りです。橋本市政の下で初めての予算編成です。市民の視点に立った予算になっているか、羽村市基本構想に沿っているか、などを審査しました。土庫費では道路舗装の予算を大幅に増額し、衛生費では3歳児健康診査への視覚検査機器の導入なども予算化されました。今後も財政の健全化を強く要望して、賛成討論とします。

◀一般質問(2022.3.1 13:00~13:57)▶

詳細はブログ参照

1. 3Rの推進について

要旨 市の「3R」(リデュース・リユース・リサイクル)についての取り組みは、全国的にみても高いレベルにある。さらなる3Rの推進について、リユースとプラスチックごみ削減の視点から市の施策を問う。

質問 リサイクルセンター併設のリサイクルショップは安くて、利用価値の高い物品が販売されている。市民への周知をより強化すべきと考えるがどうか。

市長 リユース促進の観点から重要な取り組みであり、今後も市公式サイトや広報はむらなどを通じ、積極的な周知に努める。(その後、リサイクルショップは、広報はむら令和4年3月15日号の裏表紙に大きく掲載され、利用者も増加したとのことです。)

質問 「ジモティー」との協定やインターネットを活用した販売を検討すべきと考えるがどうか。

市長 インターネットを活用したリユースの推進は実効性の高い取り組みであり、広くインターネットの有効な活用について、調査・研究していく。

質問 プラスチック資源循環促進法により、今年4月から家庭ごみの区分に「プラスチックごみ」を設けて、分別回収することが市の努力義務になる。この法の施行により、市への影響はあるか。

市長 国や他の自治体の動向を踏まえ、検討を進めていく。

質問 プラスチックごみの削減のため「水はむら」のペットボトル販売を中止すべきと考えるがどうか。

市長 ペットボトル水「水はむら」の製造は、環境配慮の面から、令和3年度をもって中止し、災害時等の備蓄分を確保したうえで、在庫分をもって販売を終了することとした。

質問 市は回収したペットボトルを市指定収集袋にリサイクルしている。市が環境にやさしい活動に取り組んでいることを、市民にアピールすることも大切と考えるがどうか。

市長 今後、さらに市の取り組み姿勢が広く伝わるよう、有効なデザインや掲示方法等について検討する。



リサイクルショップの看板と全景

2. 子育て施策について

要旨 市は「愛情ギュッとす〜っとはむら ~東京で子育てしやすいまち~」をブランドメッセージとして発信している。子育て施策について、さまざまな角度から質問する。

質問 市はブランドイメージ向上のための具体的施策を検討しているか。

市長 これまでの取り組みをさらに充実させながら、ブランドイメージの向上に取り組んでいく。

質問 3歳児健診で弱視など視力の異常等を早期発見できる屈折検査機器を導入すべきと考えるがどうか。

市長 屈折検査機器は、視力の異常等を自動的に判定するものであり、市では、国の補助制度を活用した屈折検査機器の購入経費について、令和4年度当初予算案に計上した。(令和4年度の早い時期に活用されます。)



屈折検査機器と検査の様子(使用許諾済)

質問 原発性免疫不全症候群の検査は日本では新生児の約17パーセントしか実施されていない。血液検査で発見できる難病で、市は国や東京都に働きかけ公費で検査を実施すべきと考えるがどうか。

市長 厚生労働省の補助金を活用した研究事業の報告により、先天性代謝異常等検査の対象として追加されることが適当と判断されていることから、国や東京都の動向を注視していく。

質問 1歳児保育を年度の途中から希望したが、保育園に空きがなく、一時預かりの定期利用保育をすることになった場合、定期利用保育料は有償であるが、無償か補助を検討すべきと考えるがどうか。

市長 定期利用保育については3歳以上の子どもの利用は無償とし、0歳から2歳までの子どもについては原則的に有償としている。これは保育施設利用との公平性を担保しているものであり、現時点においては、市独自の無償化や補助金等を実施する考えはないが、住民税非課税世帯の子ども利用は無償とし、低所得世帯の負担軽減を図っている。

質問 隣接の福生市では、定期利用保育が「年度内に限り最大1年間、通常入園と同じ条件で保育園を利用できる」とのことであるが、どう考えるか。

市長 福生市では、1か所の施設で通常入園と同様の取り扱いとして定期利用保育を実施していることは承知しているが、羽村市でも平成30年度から月の利用時間を160時間に拡充し、限りなく通常の保育に近い形で利用できるよう利便性を向上している。

質問 子育て世代包括支援センターが発行する「あのね」、「羽っぴーカレンダー」、「羽村市子育て応援ガイドブック」は母子手帳を配布した世帯などには、確実に届く工夫をしているか。

市長 市公式サイトで閲覧できるほか、児童館や保健センターなど子育て中の親子が訪れる市の公共施設に配架するとともに、乳児家庭全戸訪問の際に子育て応援ガイドブックなどを直接手渡し、市の子育て支援サービスに関する情報が確実に行き届くよう努めている。

【福生市は子育てしやすい?】

読売新聞に、日経BP社などの「共働き子育てしやすい街」ランキングが掲載されました。それによると隣接の福生市が全国5位、東京都内では23区も含めてトップ、青梅市も全国8位でした。これに対し、羽村市は50位以下でした。全国の160の自治体から得たアンケートで43項目の質問事項を採点し、100点満点の合計点で順位付けしたものです。

記事が2月23日付で事前の通告には間に合いませんでしたので一般質問の前段として紹介しました。羽村市が低い原因がどこにあるのかを問題意識を持って考えなければなりません。若い世代の転入・定住を進め、市の人口減少を食い止める施策をみんな真剣に考えていきたいと思えます。

ウクライナへの侵攻を非難する決議

全会派一致で可決

ロシア政府によるウクライナへの軍事侵攻を断固非難する決議

令和4年2月24日、ロシア政府は一方的に「独立」承認したウクライナ東部地域の集団的自衛を名目に、ロシア軍を侵入させ、ウクライナ全土への攻撃を開始した。ロシア軍の攻撃によって、子どもを含む多数の犠牲者が出ている。

こうした行為は、ウクライナの主権と領土を侵し、国連憲章、国際法を踏みにじる、まぎれもない侵略行為である。

さらに、プーチン大統領による核兵器の使用を示唆する発言は、最悪の兵器によって国際社会を威嚇するものであり、断じて容認できない。

羽村市は平成7年に平和都市宣言を行い、核兵器のない世界平和の実現に努めている。羽村市議会は羽村市民を代表して、ロシア政府がただちに軍事行動を中止し、軍を撤退させること、また国際社会が、ロシア政府のウクライナ侵攻反対の一点で団結し、侵攻を止めさせることを強く呼びかけるものである。

令和4年3月8日

東京都羽村市議会



決議文を朗読



ウクライナ国旗にライトアップされた羽村市動物公園 正面入口

高田和登の活動記録

議員活動

1. 20	議会運営委員会・会派代表者打合せ・議員全員協議会
1. 25	臨時会・議員全員説明会
1. 25	西多摩衛生組合温泉掘削工事視察
2. 4	東京都市議会議員研修会*
2. 9	西多摩衛生組合議会定例会・組合議員全員協議会
2. 10	議会費予算説明会・議員全員協議会・厚生委員会(傍聴)
2. 14	一般質問受付開始
2. 21	議会運営委員会・意見書調整会議・西多摩広域行政圏協議会(書面審査)
2. 28	ペーパーレス会議システム研修
3. 1	本会議(初日)一般質問【高田2番目】・意見書調整会議
3. 2	本会議(2日目)
3. 3	本会議(3日目)・議会運営委員会
3. 7	予算審査特別委員会(補正予算)・議会運営委員会
3. 8	本会議(4日目)
3. 10	議会運営委員会・総務委員会【委員長】
3. 11	厚生委員会(傍聴)・基地対策特別委員会
3. 15	予算審査特別委員会(初日)
3. 16	予算審査特別委員会(2日目)
3. 17	予算審査特別委員会(3日目)
3. 22	議会運営委員会
3. 23	羽村市土地開発公社評議員会
3. 25	本会議(最終日)・議員全員協議会
3. 30	タブレット端末利用講習・議員研修会(RESAS:地域経済分析システム)
—	新緑会打合せなど10回

地域活動など

(*:リモート)

1月 ◆1.1金刀比羅神社元旦祭◆1.6・12はむら自然友の会 多摩七福神めぐり◆1.7・14・21・28パソコンなかま◆1.8東京都スマートフォン体験会◆1.8高橋多佳子ピアノリサイタル◆1.9お正月を遊ぼう(邦楽サロンコンサート)◆1.9消防団 第六分団 出初め式◆1.10羽村市成人式◆1.13むかしのくらし展◆1.14・15・16文化協会「絵画展」◆1.15小作台小学校書初展◆1.15家庭・地域教育シンポジウム*◆1.16羽村市スポーツリーダー更新講座受講◆1.18羽村市リサイクルショップ見学◆1.21・22はむらの魅力発見!展示会◆1.22講演会 戦後羽村の住宅開発(金子淳)◆1.23 Food Aid@はむら◆1.29小作台小研究発表会*

2月 ◆2.6東京都スマートフォン体験会◆2.11キャッシュレス決済の現状と未来(大川昌利)◆2.13ゆとろぎ美術館 酢平☆展◆2.11みぢかな一歩展◆2.13中里介山と賢治講演会◆2.18ワクチン接種◆2.19 Due Twoピアノデュオコンサート◆2.19・20・22森と海からのメッセージ展◆2.20国立音大プレミアムコンサート◆2.23ギャラリートーク(鈴木斉)◆2.24リサイクルショップ見学◆2.25西多摩地域市町村共催消費生活講座*(石崎公子)

3月 ◆3.2東京の空襲資料展◆3.4・11・18パソコンなかま◆3.4・5いこの里 いきいき展◆3.6東京都スマートフォン体験会◆3.11羽村市防災週間企画展◆3.12町内会花壇の手入れ◆3.12羽村市防災講演会◆3.13上村松園三代展◆3.19すばる望遠鏡最新宇宙像(家正則)◆3.20町内会「お楽しみ会」◆3.24ヒノトントンZOO見学◆3.24水彩画グループ展◆3.25町内会・自治会活動写真展◆3.26羽村市弓道会総会

4月 ◆4.1・8・15パソコンなかま◆4.3金刀比羅神社春季例大祭◆4.9神津善行と鈴木直樹スイングの饗宴◆4.13シニアクラブ(ウォーキング)

—市議会にタブレット端末導入—

市議会議員全員にタブレット端末が貸与され、今後、ペーパーレス会議が多くなります。積極的に活用して、データに基づいた一般質問をしていきます。写真はRESAS:地域経済分析システムの画面です。



—カーブミラーの角度—

双葉町の市民からカーブミラーの角度がおかしいとの指摘がありました。土木課道路管理係と協議し、紆余曲折を経て、最終的には当初設置の角度に戻すことになりました。



高田和登(たかだかずと):〒205-0001 羽村市小作台3-15-3

TEL/FAX 042-555-4700 携帯 080-6860-1211

E-mail: takadakazuto@gmail.com hamura@takadakazuto.com

◆高田かずと公式ウェブサイト <https://www.takadakazuto.com/>

◆高田かずと公式ブログ <https://takadakazuto.blogspot.com/>



HP



blog

・この会報誌の発行経費は全額自己負担です。また、複数のルートで配布しており、重複した場合の失礼をご容赦願います。